

気候情報

2012年2月の日本の天候

- 北日本から西日本にかけて低温
- 北日本から西日本にかけての日本海側で積雪が多かった
- 北日本太平洋側を除き、全国的に日照時間が少なかった

2月の天気概況

月の前半を中心にシベリア高気圧、アリューシャン低気圧共に強く、西高東低の冬型の気圧配置となる日が多かった。一時的に冬型の気圧配置が緩んだ時期もあったが、断続的に強い寒気が流れ込んだ影響で、北日本から西日本にかけて気温が低く、東・西日本日本海側の降雪量が多かった。山地では3mを超える積雪となった所もあった。冬型の気圧配置となる日が多かった影響で、北日本から西日本にかけての日本海側では曇りや雪または雨の日が多く、北日本太平洋側では晴れの日が多かった。東・西日本太平洋側では、晴れの日も多かったものの、本州の南岸などを通過した低気圧や前線の影響を受け、月間日照時間は少なく、月降水量が多かった。沖縄・奄美は、寒気や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった。

上旬：旬はじめと旬末に冬型の気圧配置が強まり、強い寒気が流入して北日本から西日本にかけての日本海側を中心に降雪量が多くなり、大雪となった所があった。旬中頃は一時的に冬型の気圧配置が緩んだが、その後本州の南岸を通過した低気圧の影響で、東・西日本の太平洋側を中心に広い範囲で雨や雪が降った。沖縄・奄美では、大陸からの寒気や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かった。

中旬：上旬に続き、冬型の気圧配置となった日が多かった。旬はじめと中頃以降に冬型の気圧配置が強まり、強い寒気が流入して北日本から西日本にかけての日本海側を中心に降雪量が多くなり、大雪となった所があった。旬前半は一時的に冬型の気圧配置が緩んだ時期があり、日本の南海上を通過した低気圧の影響により、東・西日本の太平洋側を中心に広い範囲で雨や雪が降った。沖縄・奄美では、旬前半は前線の南側となり晴れの日が多く、後半は大陸からの寒気や気圧の谷の影響により曇りや雨の日が多かった。

下旬：旬前半は、冬型の気圧配置が緩み、移動性高気圧に覆われた日もあったが、北海道付近や本州の南岸を通過した低気圧や前線の影響により、北日本およ

び東・西日本太平洋側を中心に広い範囲で雨や雪が降った。旬後半からは一時的に冬型の気圧配置が強まり、強い寒気が流入して、北・東日本日本海側を中心に大雪となった所があった。旬末には、日本の南海上を通過する低気圧の影響により、東日本の太平洋側でも大雪となった所があった。沖縄・奄美では、旬前半は前線の影響を受けることが多く、後半は寒気の影響を受け、曇りや雨の日が多かった。

2月の気候統計

月平均気温：北日本から西日本にかけて低く、平年を1℃以上下回った。沖縄・奄美では平年並だった。

月降水量：西日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側、東日本、西日本太平洋側が多かった。北日本太平洋側、沖縄・奄美で平年並だった。

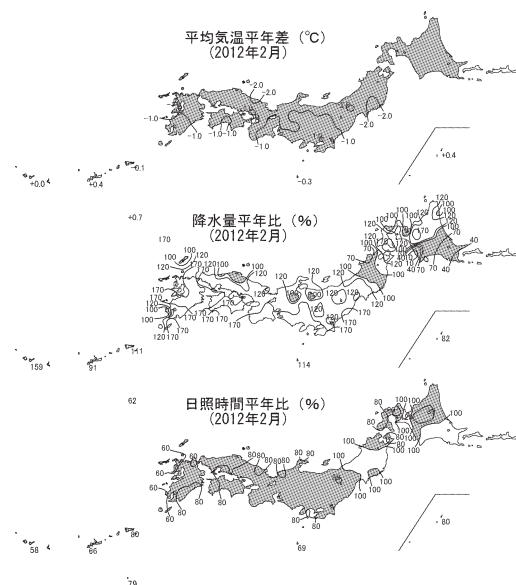
月間日照時間：西日本でかなり少なく、北日本日本海側、東日本、沖縄・奄美で少なかった。北日本太平洋側では平年並だった。

(気象庁観測部統計室)

2月の記録(1位更新のみ)

- ・月間日照時間少ない方から(時間)
西郷 54.8
- ・月最深積雪大きい方から(cm)
岩見沢 208 舞鶴 87

2012年2月の平年差(比)図



注) 陰影の部分は、平年より低い(少ない)地域を示す。